

防災講習会

自治部会（川野久志会長）



さる5月26日(日) 高並体育館前広場にて、宇佐市消防署の方々を招いて防災講習会が催されました。農繁期にも関わらず、各部会や地元消防団など、30名ほどの皆さんが参加してくださいました。昨年の豪雨災害の教訓から、土のうづくりの手ほどきもしていただきました。災害時には「スピード」が優先されます。

- ① 袋に砂をつめすぎない（1斗缶7分目、およそ20キロくらい）
※女性や高齢者でもなんとか持ち運べるように
- ② 水の流れてくる方向に袋のお尻を向けて置き、平らに積む
※袋の口から水が入ってきて、詰めた砂が流れ出てしまわないようにするため
- ③ 水をせき止めるのではなく
「低い方へ流す」ように積む

なお、地震発生時の行動ポイントを裏面に記載していますので、参考にしてください。



「石橋周辺環境整備」作業が始まります！

34-3

まちづくり会報

H25.06.20

今年度、院内町の全石橋に対し「石橋周辺環境整備事業」予算が決定し、順次、作業がはじまることになりました。

これについては、まちづくり協議会との話し合いの結果、今年度は、環境部会の外部組織「高並谷石橋周辺環境整備班」（石橋班）で実施することになりました。そのため、石橋班では6月1日の作業等についての協議の結果、次のような計画が決められました。



- (1) 高並谷の全14の石橋整備作業については、これまでの担当者や地区が中心となって、基本的な除草等作業を実施する
- (2) また一部作業に危険を伴う石橋については、作業経験者を中心に有志を募り、安全第一で作業を実施する

なおこの事業の実施については、なにより「地域住民の理解・支援・協力」が不可欠であり、このお知らせを通じて盛り上げていきたいと考えています。また今回の作業は、6月末頃から計画的に実施され、所定の作業代が支払われます。

については、上記の作業に参加・ご協力いただける方は、早めに石橋班の岩本 紘一までお電話ください。